

C16	隣接 3 項間の漸化式(解が α, β)
Q16	<p>次の条件によって定められる数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。</p> $a_1 = 1, a_2 = 3, a_{n+2} - 7a_{n+1} + 10a_n = 0$
A16	<p>隣接 3 項間の漸化式は、まず特性方程式 $x^2 - 7x + 10 = 0$ の解を解きます。解が $x = 2, 5$ であるので、2 つの式を作つて、それぞれの等比数列を考えればよいです。下の①、②のどちらか一方の式だけでも一般項を出すことができますが、計算が少し大変になるので、①と②の両方から、計算していきます。</p> <p>漸化式は次の 2 通りに変形できる。</p> $a_{n+2} - 2a_{n+1} = 5(a_{n+1} - 2a_n) \cdots \textcircled{1}$ $a_{n+2} - 5a_{n+1} = 2(a_{n+1} - 5a_n) \cdots \textcircled{2}$ <p>b_n と置き換えをしてもいいですが、慣れてきたら置き換えをしないで考えます。</p> <p>①より、数列 $\{a_{n+1} - 2a_n\}$ は初項 $a_2 - 2a_1 = 1$ 公比 5 の等比数列であるから、</p> $a_{n+1} - 2a_n = 1 \cdot 5^{n-1} = 5^{n-1} \cdots \textcircled{3}$ <p>②より、数列 $\{a_{n+1} - 5a_n\}$ は初項 $a_2 - 5a_1 = -2$ 公比 2 の</p>

等比数列であるから,

$$a_{n+1} - 5a_n = -2 \cdot 2^{n-1} = -2^n \cdot \cdot \cdot \textcircled{4}$$

$$\textcircled{3} - \textcircled{4} \text{より, } 3a_n = 5^{n-1} - (-2^n)$$

$$\text{よって, } a_n = \frac{5^{n-1} + 2^n}{3} (n = 1, 2, 3, \dots)$$

$$\text{答え 一般項 } a_n = \frac{5^{n-1} + 2^n}{3} (n = 1, 2, 3, \dots)$$